リスザル (*Saimiria sciureus*) の腹腔より発見された *Dipetalonema gracile* (RUD., 1809) DIESING, 1861 について

早崎峯夫* 大石 勇* 久米清治*

(昭和 47 年 5 月 19 日受付)

Dipetalonema gracile (RUD., 1809) DIESING, 1861 Detected from the Peritoneal Cavity of *Saimiria sciureus*

MINEO HAYASAKI, I. OHISHI and S. KUME

(Veterinary School, Tokyo University of Agriculture and Technology, Fuchu, Tokyo 183)

SUMMARY

Seven worms (5 female and 2 male) of *Dipetalonema gracile* (RUD., 1809) DIESING, 1861 were detected from the abdominal cavity of the monkey, *Saimiria sciureus*.

They presented the morphology characteristic of the species already reported.

緒 言

糸状虫は主として熱帯、亜熱帯、温帯地方の世界各地に分布し、哺乳類、鳥類、両生類、爬虫類などの幅広い宿主をもつ寄生虫で哺乳類からは 41 属、234 種が知られている⁵⁾。このうちサルには *Dipetalonema*, *Dirofilaria*, *Brugia* の属から 29 種類の報告がある。著者らは、このたびサルの腹腔内から検出された糸状の線虫を形態学的に検討した結果 *Dipetalonema gracile* (RUD., 1809) DIESING, 1861 と同定したので報告する

検 出 虫 体

ブラジル産のリスザル (*Saimiria sciureus*) の腹腔から

表 1 *Dipetalonema gracile* と同定された虫体の計測値

	♀ (5 匹)	♂ (2 匹)
体 長 (cm)	16.6 (18.0~15.0)	8.7 (9.0~8.5)
体 幅 (μ)	417.4 (475.0~385.5)	334.1 (2 匹とも)
頭 端 幅 (μ)	118.1 (130.0~102.8)	106.0 (109.2~102.8)
頭端より神経輪 (μ)	583.4 (822.4~260.2)	467.4 (539.7~395.1)
食 道 (μ)	3,813.9 (4,536.1~2,929.8)	3,675.1 (3,790.8~3,559.5)
頭端より陰門 (μ)	871.8 (1,259.3~440.0)	
尾端より肛門 (μ)	804.6 (1,085.0~594.3)	311.6 (1 匹のみ)
左交接刺 (μ)		995.9 (")
右交接刺 (μ)		244.2 (")
左右交接刺比		4.0 : 1 (")

検出された糸状の細長い虫体で、雌 5 匹、雄 2 匹計 7 匹である。

写真 1 頭端の肩章様構造。各隅角に 1 個ずつと口の左右に 3 個ずつの乳頭と中央部の口を示す。

写真 2 頭端側面。口と食道の一部を示す。

* 東京農工大学農学部 (東京都府中市幸町 3-5-8)

虫体の形態

虫体の各部計測値は表1のごとくである。平均体長雌 16.6 cm, 雄 8.7 cm, 平均体幅雌 417.4 μ , 雄 334.1 μ の糸状の虫体である。頭端は背腹に短かく、左右に長い長方形で、クチクラからなら平らな肩章様構造をなし、その表面には各隅角に1個ずつ4個および口の左右に3個

図1 前端部。食道と陰門を示す

図2 雄の尾部。左右交接刺、前後肛門乳頭、肛門を示す。

ずつ6個計 10 個の乳頭を認める(写真1)。口は単純で口腔はない(写真2)。食道は単純で細長く平均長は雌 3.8 mm, 雄 3.7 mm である。陰門は食道の上約1/4に開口する。頸翼、頸部乳頭はみられない(図1)。尾部は尾翼なく腹面に弯曲する。尾端に一对の円錐形の乳頭を有し雌では明瞭であるが(写真3)雄では顕著でない。雄の左右交接刺は、不同非相似で左交接刺は細長く、右交接刺は太く短い。前肛門乳頭4対、後肛門乳頭を1対みとめる(図2)。雌の子宮内には無鞘のマイクロフィラリアを蔵する。体表クチクラの表面には longitudinal ridge を認める(写真4)。

写真3 雌の尾部。一对の尾端乳頭と肛門を示す。

写真4 体表クチクラ表面にみられた longitudinal ridge を示す。